

伊方町報

発行所 伊方町 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦 796-03 伊方局38-0211 編集 務課 印刷所 豊豫社 八幡浜市松柏 22-0144

迎春



明けましておめでとうございます。町内の皆様をはじめ、遠く町外でご活躍の皆様もご一家おらん、輝しい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年中は町政に対し格別のご理解とご協力を賜わり、誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。おかげをもちまして、町民の皆様のご協力のもと、引続いて町づくりの基礎となる諸施策

二十一世紀への町づくり



町長 福田直吉

を遂行することが出来ました。昨年は、選挙の年でありまして、町長・町議の選挙が執行されました。町民の皆様のご協力により、町民の皆様の負託に応えるよう努力する所存でございます。町づくりの要諦は、産業基盤の整備拡充と環境整備、教育の充実、福祉の向上、未来に対する確実な情報判断等であろうと思っております。我が国の産業構造は世界に競争可能な先端技術の向上により、都市中心の繁栄は目覚ましいものがあり、

日本は世界有数の「金持ち国」であると評価されておりますが、反面、農業を中心とする第一次産業は、国際競争が脆弱であるため、貿易自由化の攻勢により極めて厳しい状況に向かっていると思っております。従って、必然的に第二次、第三次産業人口の増加に比し、第一次産業の衰退、第一次産業人口の減少化をたどるのではないかと懸念されます。足腰の強い農業基盤を作るため

明けましておめでとうございます。町民の皆さまにはご家族おそろいで新春を迎えられたことと拝察申し上げます。新しい年が皆様にとって素晴らしい年でありますよう心か

本年は又、引き続き南予用水受け入れに伴う畑地灌漑事業の推進や上水道の整備など懸案の諸事業がございまして、仮称でありますけれども財団法人としての八西地域総合情報センターの準備事務局も置かれるなど、いよいよ八幡浜西宇和五町の広域有線テレビ網は躍動しようとしております。

議会活動に理解と関心を



議長 梶田忠義

ら祈念いたします。旧年中は議会に對しまして格別のご協力とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。顧りみずと昨年は、長年の念願でありました国道一九七号佐田岬半島道路が全線開

幹産業であります柑橘、とりわけ温州みかんの価格暴落は大変憂慮すべき事態でありました。お互いに英知を結集して、今後この苦境脱出に当らなければならぬと思

謹んで新春のお祝詞を申し上げます

委員・職員一同

- 町長 福田直吉
助役 山口和哉
収入役 西田恵明
総務課長 梶田信夫
財務課長 阿部喜光
住民課長 市尾隆志
保健センター所長 兵頭 定
福祉環境課長 大森次郎
産業建設課長 松田勝彦
政策局長 梶田佳明
副収入役 菊池和彦
町見支所長 二宮 一
水道課長 岡元幸雄
農業委員会事務局長 鎌土勝利
職員一同
【教育委員会】
委員長 栗田龍彦
教育長 阿部嘉明
教育次長兼総務学校教育課長 山下和彦
給食センター所長 松田忠一
【区長】
大浜 谷藤公敏
中之浜 門田文一
仁田之浜 渡辺喜久夫
河内 菊池静雄
湊浦一 松田幾雄
湊浦二 村田和助
小中浦 市末 暁
伊方越 崎田富士弥
亀浦 清家 修
中浦 亀井誉充
川水田一 阿部幸晴
川水田二 菅野行男
豊之浦 中田一三
奥 渡辺啓充
向 堀内博幸
畑 山上太松義
須賀 米沢正文
久保 得能 清
西 脇田芳房
二見 金山博史
加周 菊池 巧
田之浦 玉井清吉
古屋敷 古田敏晴
大 成 塩崎幸雄
鳥 津 鳥津光則

謹賀新年

【町議会議員】

(議席順)

- 高野 遠
辻 忠義
梶田 忠義
福田 弘
重岡 雅樹
竹内 藤雄
小泉 久
菊池 伝治
竹場 淳
浜本 浩
吉川 治吉
丸山 栄一
高月初彦
田中 康司
宇都宮 永
上野 守
佐竹 英信
渡辺 信昭
田中 発

